

事務事業評価シート

| | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| (H.29)No. | 1161 | (H.28)No. | 1161 |
|-----------|------|-----------|------|

| | | | |
|----------|------------|-------|--|
| 事務事業名 | 放課後子ども支援事業 | | |
| 担当部局名 | 担当室名 | 室長名 | |
| 教育委員会事務局 | 文化生涯学習室 | 西山 正彦 | |

| | | |
|-----------|---------------|--------|
| 会計区分 | 事業コード | 501101 |
| 一般会計 | (中事業名)※予算書事業名 | |
| 款 教育費 | 放課後子ども支援事業 | |
| 項 社会教育費 | (小事業名) | |
| 目 社会教育総務費 | 放課後子ども支援事業 | |

1. 事務事業の位置付け

| | | | |
|----------|----------------|---|---------------------|
| 総合計画 | 政 策 | 4 | 豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち |
| | 基本施策 | 1 | 生きる力を育む教育の推進 |
| | 施 策 | 2 | 青少年健全育成 |
| 重点プロジェクト | 2.若者定住促進プロジェクト | | |

2. 事務事業の概要

| | |
|-------------|--|
| 事業目的(めざす効果) | 安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進します。 |
| 事業内容 | 各小学校区単位(地域づくり単位)で、放課後子ども教室を開催します。 |

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

| | H.28年度(事業量・取組実績) | | H.29年度(事業量・取組計画) | | |
|--|--|--|--|--|--|
| | 主な事業の実績・計画 | 地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。 | | 地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。 | |
| | H.30年度(事業計画) | H.31年度(事業計画) | H.32年度(事業計画) | | |
| | 地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。 | 地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。 | 地域づくり組織等により放課後子ども教室を実施 新規の教室を開設できるよう取り組みます。 | | |

| | H.28年度(決算見込) | | H.29年度(作成時予算額) | | H.30年度(計画予算) | H.31年度(計画予算) | H.32年度(計画予算) |
|---------|--------------|---------|----------------|---------|--------------|--------------|--------------|
| | H.27繰越分 | H.28現年分 | H.28繰越分 | H.29現年分 | | | |
| ①直接事業費 | | 1,032千円 | | 1,458千円 | 1,458千円 | 1,458千円 | 1,458千円 |
| 内訳(千円) | 国・県支出金 | 688 | | 972 | 972 | 972 | 972 |
| | 地方債 | | | | | | |
| | その他() | | | | | | |
| 一般財源 | 0 | 344 | 0 | 486 | 486 | 486 | 486 |
| 人工数 | 職員 | 0.20人 | | 0.20人 | 0.20人 | 0.20人 | 0.20人 |
| | 臨時職員等 | 0.10人 | | 0.10人 | 0.10人 | 0.10人 | 0.10人 |
| ②概算人件費 | 0千円 | 1,670千円 | 0千円 | 1,670千円 | 1,670千円 | 1,670千円 | 1,670千円 |
| ①+②総事業費 | 0千円 | 2,702千円 | 0千円 | 3,128千円 | 3,128千円 | 3,128千円 | 3,128千円 |

4. 担当室による事務事業の点検

| |
|--|
| 考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など) |
| 各地域とも多様な活動プログラムにより、子どもの居場所づくりと健全育成を図っており、28年度は6地区8小学校区での実施となりました。学校、家庭、地域をつなぐ子どものための活動拠点であり、三者が一体となって子育て(健全育成)を行う環境づくりの取組として施策達成に貢献しています。事業の実施主体は、地域づくり組織であり、活発で多様な内容の事業に取り組んでいます。 |

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

| | |
|---|---|
| 【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む) | 継続(拡大) |
| 今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等) | 6. 事務事業の取組に関する市の計画 ・第二次名張市子ども教育ビジョン ・ぱりっすくすく計画(第3次) |
| 地域やコーディネーターへの負担が増大しないよう配慮しながら、他団体とも協力し子どもの体験活動の機会を増やしていきます。 コーディネーター交流会を開催し、コーディネーターの悩みを解決するなど、情報共有を図れる場を設けます。より多くの小学校区で実施されるよう、各地域で説明会を実施するなど普及啓発に努めます。 | |